

2016年8月31日(水)

協和エクシオ、山梨県韮崎市のメガソーラー発電施設で売電開始

～山梨県内で5カ所目となる、出力約1,270キロワットの太陽光発電施設～

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、環境事業の一環として、太陽光発電システムの設計から施工、運用システムの構築に至るまでの設備設置工事、さらには再生可能エネルギーの固定価格買取制度による売電を実施する発電事業を展開しておりますが、このたび、山梨県韮崎市に県内で5カ所目となる出力約1,270kWのメガソーラー発電施設「穂坂ソーラー発電所」が稼働を開始しました。

「穂坂ソーラー発電所」は、当社が山梨県韮崎市内に賃借した約2万2,000平方メートルの敷地内に4,800枚の太陽電池モジュールを設置し、出力約1,270kW、年間発電量で一般家庭の約390世帯に相当するメガソーラーによる発電事業を実施します。

また施工にあたっては、敷地内の一部が埋蔵文化財包蔵地のため、掘削や造成をほとんど行わずに基礎を設置しています。

当社は環境事業の一環として、メガソーラーをはじめとする太陽光発電設備の設計・施工を手掛けるとともに、発電事業にも注力しています。発電事業に関しては、2012年11月の当社「府中総合技術センター」（東京都府中市）での稼働開始から、今回の「穂坂ソーラー発電所」までを含めると、メガソーラー発電施設9カ所を含む全国13カ所で稼働することになります。また山梨県では、2月に稼働を開始した韮崎市内のメガソーラー発電施設「祖母石ソーラー発電所」に続く5カ所目のメガソーラー発電施設となります。

当社では、今後もメガソーラーをはじめとする発電事業を強化していくとともに、太陽光発電システムの設備設置工事に関しても、今回の施工実績も踏まえ、提案を強化していく方針です。

「穂坂ソーラー発電所」の施設概要は以下の通りです。

≪「穂坂ソーラー発電所」施設概要≫

施設名称：穂坂ソーラー発電所

所在地：山梨県韮崎市穂坂町宮久保字女夫石 5036-5 他

施設規模：・設置用地面積 21,855 m²

・太陽光発電設備

太陽光パネル出力 1,272 kW

太陽光パネル枚数 4,800 枚

年間発電量（見込み） 約1,300,000 kWh/年

工事期間：自2016年2月15日～至2016年9月30日

運用期間：自2016年8月～至2036年8月

売電開始日：2016年8月25日

設計・施工：株式会社サンクレックス

エクシオインフラ株式会社



「穂坂ソーラー発電所」

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室
電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03-5778-1228
担当：望月 政広